

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年6月6日 (2013.6.6)

【公開番号】特開2012-123629(P2012-123629A)

【公開日】平成24年6月28日 (2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2010-273883(P2010-273883)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

B 6 0 R 21/00 (2006.01)

B 6 0 R 11/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 1/16 C

B 6 0 R 21/00 6 2 6 D

B 6 0 R 11/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月18日 (2013.4.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

或る対象の認識を促す車両用情報伝達装置であって、
前記或る対象の位置とは異なる位置の認識を促し、
前記或る対象の位置が運転者から見て左側の場合には、前記異なる位置は前記運転者から見て右側であり、前記或る対象の位置が前記運転者から見て右側の場合には、前記異なる位置は前記運転者から見て左側であること、
を特徴とする車両用情報伝達装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の車両用情報伝達装置において、
前記或る対象の位置と前記異なる位置とは、互いに離間した位置であること、
を特徴とする車両用情報伝達装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の車両用情報伝達装置において、
前記或る対象の認識の促し方と前記異なる位置の認識の促し方とは異なること、
を特徴とする車両用情報伝達装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の車両用情報伝達装置において、
前記或る対象の認識を促している最中に、前記異なる位置の認識を促すこと、
を特徴とする車両用情報伝達装置。

【請求項 5】

運転者から見て右側の確認を促す第一の表示部と前記運転者から見て左側の確認を促す第二の表示部とを有し、
或る対象の確認を前記右側または前記左側で促す場合には、前記第一の表示部および前記第二の表示部のそれぞれで、前記右側および前記左側の確認を促すこと、
を特徴とする車両用情報伝達装置。